

JOHOKU SAITAMA

HIGH SCHOOL

城北埼玉高等学校

本科コース

フロンティアコース


unesco
Member of
the Associated Schools
Network
ユネスコスクール加盟校

SCHOOL GUIDE

2026



男子校 in 川越

未来を拓く「志」と「学力」を育む



未来を拓く「志」と「学力」を育む 城北埼玉



心身ともに健全で自律的な 努力に徹し得る人間の育成

本校は都内有数の進学校である「城北中学校・高等学校」と教育理念を同じくする男子進学校として1980年（昭和55年）に開校しました。近藤薫明（こんどうしげあき）元学園理事長兼校長が、半世紀以上にわたって培ってきた「心身ともに健全で自律的な努力に徹し得る人間の育成」という城北学園建学の精神を承継し、「着実・勤勉・自主」の校訓のもとに「人間形成」と「大学進学指導」を2本の柱とした教育を行っています。

着 勤 自 実 勉 主



「楽ではないが楽しい学校

楽ではないがおもしろい学校」を目指して

本校生は授業だけでなく部活動や学校行事にも積極的に参加し、多くの仲間とともに「悔いのない学校生活」を楽しんでいます。規律ある男子を育てる進学校として、学び合い、励まし合い、支え合いの団体戦の精神で楽ではないが楽しい学校、楽ではないがおもしろい学校を目指します。

城北埼玉中学・高等学校 校長

森 泉 秀 雄

前頁の建学の精神のもとスクールポリシーを策定しました。

良き伝統を受け継ぎ社会の変化に応じて教育活動をさらに充実させていきます。

カリキュラム・ポリシー

教育活動方針

(このような学びを行います。)

- ひとり一人に寄り添った指導：生徒個々の特性や学習状況に応じた丁寧な指導を徹底し学力向上を支援する
- 主体性を育む活動：授業に加え部活動や行事などの課外活動を通じ生徒が主体的に取り組む体験型の学習機会を充実させる
- キャリア教育プログラムの充実：学校での学習活動と生徒・社会の未来を関係づける学習機会を充実させ学ぶ意欲と志を醸成する
- 進路希望に応じた学習支援：進路希望別のカリキュラム・学級編成に加え、放課後や長期休業中の講習会や合宿などで進路希望に応じたきめ細かい支援を提供する
- プロジェクト学習の充実：好奇心を刺激する豊富なフィールドワークで多くの社会人と関わり実社会の課題への取り組みを通じて知識と行動を結び付ける実践の機会を提供する(フロンティア)
- コミュニケーション能力の育成：内部での情報共有や合意形成だけでなく、イベントやメディアを通じた外部への対面・オンラインでの情報発信やプレゼンなど情報の適切で効果的な取り扱いを習得する機会を提供する(フロンティア)

グラデュエーション・ポリシー

生徒育成方針

(このような生徒を育てます。)

- 校訓「着実・勤勉・自主」を実践し心身ともに健全で自律的な努力に徹し得る人間を育成する
- 広い視野と高い志を持ち自己実現とより良い社会の実現に貢献しようとする人材を育成する
- 多面的な視点で状況に応じて社会・組織の様々な役割を担い、他者と協働できる人材を育成する(フロンティア)

城北埼玉高等学校
(本科・フロンティアコース)

スクール ポリシー

※末尾に(フロンティア)とあるものは、フロンティアコースについての追加の記述です。

アドミッション・ポリシー

生徒募集方針

(このような生徒を求めています。)

- 上記「生徒育成方針」に記した本校の建学の精神・校訓に共感し入学を希望する生徒
- 自ら学ぶ意欲を持ち大学への進学を希望する生徒
- 他者と良好な人間関係を築き協働しながら自分を高めようとする生徒
- 広く社会の事象に興味を持ち積極的な行動を通じて学びながら自分と社会の未来を考えたい生徒(フロンティア)

JOHOKU SAITAMA

進路希望に最適化した学び

体験・協働型の学び

本科コース

フロンティアコース

城北埼玉学園には開校以来の進学校としての学びの伝統を受け継ぎ、文武両道で進路希望を実現する本科(特進クラス・進学クラス)と、2020年に新設され課題解決型カリキュラムで成長を最大化するフロンティアコースの2つの選択肢があります。

■ 本科コース教育課程表 CURRICULUM

		05101520253034															
1年次		現代の国語		言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	化学基礎	体育	保健	(音楽Ⅰ) (美術Ⅰ)	英語コミュニケーションⅠ	英語 論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間
	文系	論理国語		古典探究	地理総合		(日本史探究) (世界史探究)	数学Ⅱ	数学B	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	英語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎		
2年次	理系	論理国語		古典探究	地理総合	数学Ⅱ	数学B	(物理演習) (生物演習)	化学演習	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	英語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎		
	文系Ⅰ型	論理国語	古典探究	古典演習		(日本史演習・特講) (世界史演習・特講) (政経演習・特講)		体育			英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ	人文社会				
3年次	文系Ⅱ型	論理国語	古典演習	(地理探究) (公民探究)		(日本史演習) (世界史演習)	数学C	数学演習Ⅰ	理科演習	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ					
	理系Ⅰ型	(数学演習Ⅰ) (数学Ⅲ)	数学C	(数学演習Ⅱ) (数学演習Ⅲ)	(物理) (化学) (生物)	理科演習 ※左記選択科目の演習	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ								
	理系Ⅱ型	論理国語	古典演習	(地理探究) (公民探究)	数学Ⅲ	数学C	(物理) (生物)	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ						
		論理国語	古典演習	(地理探究) (公民探究)	数学Ⅲ	数学C	(物理) (生物)	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ						

()はいずれか1科目選択

() はいずれか1科目選択

本科コースでは3年次の1学期までに、ほとんどの教科で高校の履修範囲を修了します。

本科の詳細はP5～

■ フロンティアコース教育課程表 CURRICULUM

	0	5	10	15	20	25	30	34							
1年次	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	英語 論理・表現Ⅰ	総合的な探究の時間
2年次	論理国語	古典探究	世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	化学演習	理科演習	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	英語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合的な探究の時間	
3年次	論理国語	古典探究	世界史演習	公民探究	数学演習Ⅲ	理科演習	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間				

</

() はいずれか1科目選択

文理融合型カリキュラムで充実した探究活動を行い、実社会との多様な接点を持ちます。

「一緒に働きたい人間になろう」という理念のもと、様々な体験を通じて社会(企業、NPO法人、ボランティア団体等)と自分の未来を考え、文系・理系を問わず幅広い学問領域への関心を深めます。結果として多様な入試で様々な学部・学科に進学します。大学進学は目的ではなく学んだ結果であり、より大きな目的のための手段と位置付けています。

フロンティアの詳細はP7～

本科コース

文武両道で第一志望の現役合格を目指す！

段階的な指導で各自の志（＝志望大学）を固め、合格に必要な学力を育みます。1、2年次は特進クラスと進学クラスに分かれて学びますがカリキュラムは共通です。本科の3年間は生徒の努力を効果的に進路実現に直結させるロードマップです。週6日の授業に加え放課後や夏休み等も充実したメニューで学力向上を強力にサポートします。

本科クラス編成モデルと教育課程

各学年の対応する教育課程表はP4上段を参照ください。

1 年	共通							
	高入進学		高入特進		中入特進		中入進学	
2 年	文系		理系		文系		理系	
	高入進学	高入特進	高入進学	高入特進	中入進学	中入特進	中入進学	中入特進
3 年	文系Ⅰ型		文系Ⅱ型		理系Ⅱ型		理系Ⅰ型	
	私立		国公立		国公立特進		国公立	
	目標大学							
	早稲田大 慶応義塾大 上智大 明治大 中央大 など		埼玉大 東京都立大 東京外国語大 東京学芸大 など		東京大 一橋大 東北大 横浜国立大 筑波大 千葉大 など		東京大 東京科学大 東北大 医学部 早稲田大 慶応義塾大 上智大 など	
				埼玉大 東京農工大 電気通信大 東京海洋大 など		東京理科大 明治大 中央大 法政大 芝浦工大 など		

※3年次はすべての類型で中学からの入学生（中入生）と高入生の混合クラス編成となります。

※上図は編成モデルです。年度ごとの入学者数や生徒の希望により各クラス数や文理の混合・分離などは調整します。



一人ひとりを進路実現に導く3年間の指導

GRADE 01

高校1年生

文系・理系の適性をはかる

1

1年次の進路探究では学問領域も含め視野を広げることを重視します。大学の講義動画の視聴やオープンキャンパス参加により、大学で何が学べるのか体感します。さらに探究活動JSProgramでは、出張講義や模擬裁判、校外見学ツアー等を実施し、様々な取り組みや社会課題に触れます。体験を通して興味・関心を広げ文理選択を含め適性を考えます。放課後や長期休業中の講習会等で英数国を中心に学力を強化します。



GRADE 02



高校2年生

これまでの自分と これからの自分を考える

2

2年次は文系・理系に分かれ、より強い志望動機を育みます。進路探究の目的は、これまでの自分を振り返り、これからの自分を創ること。1年次からの進路探究やJSProgramを継続しつつ、大学・学部・学科を具体的に調べ、進路希望を明確化します。また、校内実施の大学説明会を活用し、大学卒業後まで見据えた志望理由書を作成します。言わば第一志望宣言です。また放課後や長期休業中の講習会に加え勉強合宿などで5教科に重点を置きさらに学力を強化します。

GRADE 03

高校3年生

進路実現のための入試対策

3

3年次は目標とする大学・学部に合わせて文系Ⅰ型・Ⅱ型、理系Ⅰ型・Ⅱ型の4つの教育課程に分かれます(P4参照)。難関国公立大を目指すクラスも編成します。1学期で高校の課程を終えることを目指し、放課後には受験対策講座が4月から開かれます。夏休みはお盆休みを除き夏期講習や1日10時間以上の勉強合宿などで集中的に学力を高めます。2学期には総合型選抜等の面接指導や課題文添削が始まり、一般入試に向けた個別の入試カレンダーでの受験指導が行われます。年末年始の入試直前講習会や勉強会で第一志望実現に向けた最後の後押しをします。



オーストラリアでの生活

ラグビー部 本科コース 3年生 西田 雅彦くん

私は、English Camp in Australia に参加しました。10日間ホストファミリーの家から現地の学校に通いました。学校では、現地の生徒に混じり授業を受けました。学校に通っていくうちに現地の生徒と仲良くなりました。また、ホストファミリーとは、平日はスーパーの買い物についていたり、休日には観光地を訪れたりしました。もちろん、これらの非日常的な体験の中で、初めて見たことや知ったことで楽しいことがたくさんありましたが、なんといっても現地の人と英語で話を通じた時が一番楽しかったですし、嬉しかったです。



フロンティアコース

どんな些細な気づき、考え、体験も全部、
その瞬間はきっと、明日へとつながるかけがえないもの。

なにがあなたを明日へと導く原動力になるのかわからない。

行きたい大学？ 学びたい学問？ 突き詰めたい研究？ になりたい職業？

そんなこと全部、最初から決める方が難しい。

だから、君が一步踏み出すまで、ゼロというステージで

共に学んで、考えて、対話しよう。

そうすればきっと、1歩を踏み出せて、どこまでも歩いて行けるから。

Are You Ready?

明日への1歩は、その瞬間のゼロ歩から。

フロンティアコースでは圧倒的なインプットを実行し、生徒が主体となった
アウトプット実現のため、教員が生徒と共に伴走します。



独自の授業を取り入れた課題解決型カリキュラム

Feature 01

Field Work

フィールドワークや農園、企業訪問、社会人セミナーなど、リアルな体験ができるプログラムを実施する体験型学習です。
知識を増やすインプットだけでなく、何事も自分事としてとらえ、能動的にアウトプットする姿勢を身につけます。

1

“WELL”を通して豊かさについて考える

Wear

藍染を通じて
「環境負荷の軽減」



Eat

農業従事者との交流を通じて
「食文化の継承」



Live

埼玉の各地域活動を通じて
「地域創生」



+ Learning

福島県立湖南高校生との
定期交流



Feature 02

協働学習

正解のない問いかけに対して、チームで課題解決に向けて取り組んでいくプロジェクト型学習です。
文章・画像・言葉を駆使し、相手に伝える、そして伝わる表現方法を模索することで、発信力育成にもつながります。

2

世界を知る



英語を基盤に学び、ITやSNSを活用してグローバルな情報を収集する。さらに、優れた映像コンテンツも積極的に活用する。

- ・2年次までに国際基準であるCEFRのB1(英検2級相当)取得が目標

地域を知る



フィールドワークで地域と交流、社会人セミナーで大人が理想に向かい働く姿を学ぶ。日々新聞に触れ、多くの刺激を受ける。

- ・社会人セミナーの実施
- ・学年を超えた、3人1組のNIE(Newspaper in Education)活動

自分を知る



多数のプレゼンや協働学習を繰り返す中で、フィードバックを通じて自分の思考や意見を俯瞰的に見つめ直す。

- ・ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーションの実施
- ・文化祭でのプレゼンイベント

一緒に働きたいと思われる人間になろう

多様性あふれるフロンティアコースの現役生やOBを知るチャンス!
どんな話題なのか、ぜひQRコードを読み取ってみよう!

※音量にお気を付けください

フロンティアコースのラジオ 「フロラジ!」

フロンティアコース 主任 教諭 南部 大輔

フロンティアコース2期生と一緒にフロンティアの魅力についてクロストークします。ぜひ、パンフレットを読みながらBGMとしてお聞きください。

活動について
詳しくは
こちらから



一歩踏み出すということ

フロンティアコース 5期生(高校2年生) 平田 晃基 くん

この動画で僕がどうして一歩踏み出したのか、どうしてフロンティアコースに入る決断をしたのかが分かります。皆さんが一歩踏み出すための参考になると嬉しいです。

活動について
詳しくは
こちらから



人との学び

フロンティアコース 4期生(高校3年生) 大宮 卓也 くん

入学前までの勉強方法は教材や黒板との睨めっこでした。しかし入学後はクラスメートの中でグループを組み協力しながら同じ問いに向かって共に学ぶという楽しさを知りました。

活動について
詳しくは
こちらから



自分を俯瞰すること、 仲間と支え合うこと

茨城大学 農学部
フロンティアコース 3期生 井上 瑠音 くん

私はフロンティアコースで自分らしさや自分自身について知り、大切な仲間にも出会えました。ここでの経験は大学生や社会人になっても人生の支えになると思っています。

活動について
詳しくは
こちらから



みんなでなにかやりたい

職業能力開発総合大学校 建築専攻
フロンティアコース 2期生 大久保 遼 くん

小学生の頃から模型作りが好きで模型部に所属。フロンティアコースで多様な価値観に触れ、街づくりや建築への関心を強め、建築分野へ進学しました。

活動について
詳しくは
こちらから



自分から『ちょっとやってみようかな』 の大切さ

福井県立大学 生物資源学部
フロンティアコース 1期生 松本 諒 くん

私は現在大学で自然と人との共生について学んでいます。そしてそのきっかけこそ、フロンティアコースで経験した様々な事でした。動画ではそんなフロンティアコースで何を学び、結果何に飛び込む事になったのかについて解説しています。

活動について
詳しくは
こちらから



東大含む国公立や私大上位の合格実績が急伸！

進路実現を支えた教員が語る進路指導とは？

本科国立文系クラス担任
国語科
原田 亮 教諭

フロンティアコース担任
理科
南部 大輔 教諭

学年主任
数学科
岩崎 亮英 教諭

進路指導主任
数学科
鈴木 啓介 教諭

令和6年度 大学合格実績

卒業生	本 科 205名	フロンティア 25名	現役合計 230名	総合計 (既卒生含)
国 公 立	33名	6名	39名	48名
早 慶 上 理	31名	7名	38名	57名
GMARCH	79名	13名	92名	122名

※上表は本稿の対象である令和6年度のデータです。最新の令和7年度の合格実績は別紙チラシや学校ホームページをご参照ください。

自主性重視の進路指導が実を結ぶ

司会(曾根 教頭) ※肩書は令和5年度のもの、以下同様

今日は令和5年度卒業生(令和6年3月卒)の進路実現を支えたメンバーに集まってもらいました。230名の卒業生で国公立大は39名(過年度生含め48名)に増え、私大上位も大きく躍進しました。生徒の進路実現に伴走したメンバーに、まず合格実績

を振り返り、成功要因について話してもらいたいと思います。

鈴木 啓介(進路指導主任 数学科)

今回は本科コース(以下、本科)、フロンティアコース(以下、フロンティア)とも、受験で妥協せず攻めたことが結果につながりました。例年と違うことをしたわけではないのですが、意識の高い生徒が多く、国公立大を狙うマインドが高1からありました。指定校推薦で早く決めたいというのではなく、最後まで一般選抜を受験した生徒が多く、そういった生徒らを学年団がきめ細かくフォローしていたと思います。

原田 亮(本科国立文系クラス担任 国語科)

私の受け持った国立文系クラスは29人。理系クラスと違い選抜ではなかったので、かなりの準備と覚悟が必要と思い、多くの教員の協力を仰ぎました。その甲斐あって一般受験23人中、一橋大学や筑波大学、地元埼玉大学をはじめ国公立大学合格12名という結果を残せました。国立理系クラスでも、念願の東京大学のほか、北海道大学、東北大学合格など、進学校復活の気運が感じられる結果となりました。

JS Program

企業や大学、弁護士会などの協力を得て、実社会の課題に即した様々な学習機会を提供します。参加者は学ぶ意味を体感し進路選択の新たな視点を獲得します。日大医学部「1日医師体験」と埼玉医科大学の「埼玉CE塾」は、多くの医学部受験者を輩出。埼玉弁護士会「最強交渉術」は弁護士会の全面協力で実施する2日間集中プログラム。模擬裁判やディベートを体験した参加者の一部は例年、高校生模擬裁判選手権に出場し全国レベルで活躍します。また東京薬科大とは高大連携協定のもとで、大学での体験型プログラムを実施しています。



東京薬科大学とは連携協定を締結。写真は生命科学部での「泥電池」の実習

令和6年度JSP実績

3月	最強交渉術(埼玉弁護士会)
8月	1日医師体験(日本大学医学部)
8月	埼玉CE塾(埼玉医科大学)
10月	臨床工学出張講座(埼玉医科大学)
7月	そうだ!JAXAへ行こう! (宇宙航空研究開発機構)
7月	東北大学オープンキャンパスツアー (東北大学)
11月	東薬実体見(東京薬科大学)

岩崎 亮英(学年主任 数学科)

実は特別なことはしていないのです。生徒の自主性を育むことが重要と考え、成績上位者を掲示することや課題の提出を強制するようなことは止めました。中学の時から(本校は中学からの入学生と高校からの入学生がほぼ半々)課題未提出を責めるのではなく、できない理由を聞き一緒に解決策を考える指導を続けました。生徒を脅して何かをやらせるのではなく、良いところを強調して指導したのが良かったのかもしれません。

私自身も授業力に磨きをかけるため、予備校の講習や大学院で学んだことが大きかったと思います。

司会: 一般受験が例年より増えたのは?

岩崎: 担任団が各クラスで生徒を引っ張った結果です。ベテランの先生方が手本となり、それを若手が学んでいった。

原田: 面談のやり方や生徒との距離感には気を使いました。「自分の(単なる進路ではなく)針路は自分の力で決める!」と常にHRで言い続けてきました。生徒自身が考え、自己決定したという達成感を持ってもらいたかったからです。そのため面談は単純に名簿順ではなく、一人ひとりの状況を見ながらタイミングを計って行いました。保護者には日々の様子をオンラインツール(Classi)で伝え、家庭でのバックアップを促進しました。

特に国公立狙いの生徒には、最後までくじけず受験するように指導しました。結果、後期日程でも5人がチャレンジして信州大・茨城大・新潟大・鳥取大・高崎経大の合格を勝ち取りました。その際、推薦合格の生徒が一般受験のクラスメイトを支えてくれるようなクラス運営を心掛けたのも功を奏したようです。

鈴木: 赤本の貸し出しが急増しました(延べ800冊以上)。また3年生対象の受験講座(放課後)や夏期講習会では毎年100講座以上実施していますが、この学年はそれら講習会にのべ1000人以上参加していて、本校の学習環境を上手に使いこなしている生徒が多かったと感じます。

岩崎: 受験合宿(夏休みと冬休みに実施、希望制)の参加も多かった。学校を信頼してくれている生徒が多いように感じました。

体験して自分が輝ける場所を見つける

司会: フロンティアコースは2回目の卒業生でしたが、1期生よりさらに進学実績が充実しました。卒業生25名で国公立6名、私大上位(早慶上理GMARCH 20件)も増えました。

南部 大輔(フロンティアコース担任 理科) ※令和6年度フロンティアコース主任
生徒も保護者も3年間で5教科7科目をやる文理融合型



のカリキュラムを承知の上で入学しているので、国公立を目指しやすい環境にはあります。ただ、生徒たちは国公立に限らず、自分の行きたい大学を最後まであきらめずに取り組んだ。それが一番大きいと思います。

なぜそういう強い意識を持てたのかというと、外部とのつながりを通じて、自分が必要とされる、自分が輝ける場所を見つけられたことが大きいと思います。自分に何ができるのか、誰の力になりたくてなれるのか、自らを俯瞰していける機会を多く体験したことが自分の進路について深く考えるきっかけになっているのではないのでしょうか。

フィールドワークで様々な人と出会い、文理でクラスを分けることなく、多様な教科を学ぶことで幅広い視野と柔軟な感性を養うことをつながっているのだと思います。

司会: フロンティアコースの特徴である様々な活動に多くの時間を充てるため、本科と比べれば受験科目の授業時数は少なく、受験は総合型や指定校が多いように思われがちです。しかし、実際は一般入試の割合が高かった(合格60件中44件 73%)。生徒たちはどうやって受験対策をしているのですか。

南部: 受験のためだけの勉強を促すような指導はしません。フロンティアコースは学年1クラスしかなく、全3学年で取り組む活動が多く、各行事の実行委員にも積極的に参加したりしている生徒が多いため、縦のつながりが強く常に先輩の姿を見えています。そんな先輩が進路の話をしたり、志望理由書を書きながら自分を見つめ直したりしている姿を見ると「何やっているんですか」と興味を持つようになります。先輩の姿に来年の自分を重ねて、自然に進路について深く考えようとする雰囲気が出てきます。その空気が勉強への意識に火をつけ、クラスで協力して授業を先取りしたり、教えあったりということへつながっ

進路ガイダンス

大学選びや受験に関する情報提供、進路実現に向けた啓発活動は、年間を通じて様々な形態で実施しています。多くの大学を会場に集めて行う進学フェアや特定の大学に来校していただき校内で実施する説明会・出張講義、またOBの大学生による講演会、そして進路指導主任が本校生の志望状況等を踏まえて最新の受験情報等をまとめて発信するWEB講演会、また保護者も対象とした医学部受験説明会などを実施しています。さらに大学卒業後のキャリア形成も視野に入れ、生徒の父親による、おやじの会キャリア講演会や社会人セミナーもあります。



大学説明会。外部の大規模会場に多数の大学を集めて開催する

令和6年度進路行事実績

6月	進路講演会WEB
6月	大学進学フェア
6月	第1弾OB講演会 東京大学1年生
9月	高3私立大入試カレンダー作成
10月	医学部受験保護者説明会
10月	進路ガイダンス
11月	進路講演会WEB
11月	第2弾OB講演会 東京都市大学1年生
11月	社会人セミナー キャリアコンサルタント
1月	高2私立大入試カレンダー作成



ているのかもしれません。

司会: 結局、受験対策は自分たちで努力している？

南部: そうですね。結局は自分次第だということをよく分かっています。私たち教員が彼らとのコミュニケーションの中でできることはQ&A (Question&Answer) ではなく、Q&I (Question&Idea) であると思っています。彼らが主体的に考え、努力できる環境を大切にサポートしているつもりです。

司会: 本科の先生方から見てどうですか？

鈴木: 本当によく頑張ったと思います。特に高入生は最後まで一般選抜で挑む生徒が多かったです。中入生は総合型選抜や学校推薦型選抜などの年内入試もうまく活用していたという印象です。

岩崎: フロンティアの縦のつながりは強みですね。本科では縦のつながりは部活動に加えて進路に関してはOBによる講演会があります。

指定校も含めた自己決定の難しさ

司会: 次はあえてうまくいかなかったことや課題について聞きたいのですが。

岩崎: それはやはり指定校がキーですね。指定校推薦もうまく活用して全体として進学実績が上がればいいわけですが、指定校の生徒が増えるほど一般受験で合格する生徒の割合が減っていく。一定の歯止めは必要です。どうやったら一般受験に向かっていく生徒を増やせるか。

司会: 今回も指定校ではなく一般受験させたかった生徒がいた？

岩崎: 一般受験でもっと上を目指せる生徒はいました。そもそも国立には指定校はありませんし。

原田: 国立志望の生徒で、模試で国立がA判定だったのですがご家庭の強い意向で指定校で私大に行った生徒がいます。本人も残念がっていました。

岩崎: うちはそれを規制してはいないので、仕方がない…

原田: 指定校でも自分で選んだという意識があればそれはそれでいいと思う。指定校で進学して「いってよかった」と楽しそうに文化祭に遊びに来てくれる卒業生もいます。国立の受験予定者で、指定校ではありませんが、私大に合格し、国立受験を回避した生徒は前期・後期日程ともいました。受験生の気持ちは痛いほど分かりますが、国立文系クラスとして団体戦での有終の美を飾りたいところでした。

現役合格率から現役進学率へ

鈴木: 現役合格率はだいぶ上ってきて9割を超えているのですが、現役進学率は7割台にとどまります。受験が終わってもう一步頑張れたのでは、という思いを抱えた生徒は少なくないです。中には合格の切符を持ちながら、浪人を選ぶ生徒もいます。現役のうちに学力をもっと伸ばしてあげたかった。

司会: それは比較的低学力層？

鈴木: いや、そんなことはありません。共通テストの結果から、国立大第一志望を諦めて首都圏私立大に切り替えた生徒や、浪人覚悟で国立大第一志望を貫き私立大はほぼ受けない生徒。第一志望ではない複数の私立大併願校に合格しつつも、第一志望合格に届かなかった生徒など様々です。医学部医学科受験の生徒は全敗する生徒も少なくないため、浪人時に現役の実力を担保する一般学部の合格を勧めたりもします。もう一步早く受験への切り替えができていれば…と感じています。

司会: 現役合格率だけでなく、現役進学率を上げなければと。

岩崎: それはそうですが、まずは合格率がこれだけ上がっていることを評価すべきで、これを維持することが大事。

無限に広がるフロンティアの進路

司会: フロンティアはどうですか。何が課題？



放課後学習支援

放課後にも受験講座や英検対策講座など希望制の講習会が開かれます。自習する生徒は個別ブースの自習室や図書館 (P17参照) も利用できます。スタディサプリやClassi学習トレーニングなどの学習ツールも活用します。



自習室

講習会・勉強合宿

春・夏・冬休み中にも、様々な補習や受験対策等で年間100講座以上が開催されます。希望制での受講が原則ですが、模試の成績などによる指名補習もあります。夏休みには勉強合宿も行います。また高1生は秋に全員参加のイングリッシュキャンプで英語漬けになります。



南部：浪人は全25人中3人。医学部、美大、海上保安大狙いの生徒です。

司会：現役進学率は高いよね。それにしても浪人3人の志願先を聞いただけでも本当に進路の幅が広い。

南部：進路面談では多様な相談に対応するため担任一人ではなく、必ず副担任などもう1名入ってもらいました。現役進学率は高かったですが、第一志望ではなかった生徒もいました。

原田：それは仕方がない。みなが第一志望とはいかない。

南部：ただ、第一志望ではなくても自分の学びたいことを大切に自分自身で進路決定をしていたので、受験が目的ではなく胸を張って進学していった生徒が多かったです。フロンティアの教員は3年間「受験のために何かをやれ」とは一言も言わないようにしています。でもやはり基本は城北埼玉なので、全員必ず進学させるぞという思いはもっています。それを言わないでどうやって伝えるかというのが課題でした。

司会：どうやったの？

南部：様々な課外活動を経験していくと、非認知スキルだけではなく認知スキルとの両輪が必要であると気づいていきます。その気づきが勉強への内発的な動機付けになりますし、より深く学んでみたいという好奇心が受験へのモチベーションを高めることになっているのかなと思います。

司会：最後に城北埼玉に興味を持っている中3生、保護者にメッセージ、アピールをお願いします。

原田：本校の良さは大規模校にはない、小回りのきくところです。例えば本校の入試は、英数国の3教科入試のほかに、公立入試も意識した5教科入試もやっています。その出題、採点方法は部分点のないマーク式ではなくて、記述式で手採点をします。

私は国語科ですが、男子は字がダイナミックな答案も少なくないので(笑)電子化して拡大して2人で見て2回採点する。時間をかけて受験生の答案作成プロセスも見ます。生徒個々の良い面に光が当たるよう心がけているつもりです。

楽しかった体験の積み重ねが進路を切り拓く

南部：最近は各大学のアドミッションポリシーに協働や探究などのキーワードが頻繁に使われています。協働的、創造的に社会に対して何ができるか、そういう意識が根っこにあって自分はこれをやりたい、そのために受験勉強も頑張るという生徒を育てたい。フロンティアの活動はそういう動機づけになっています。

鈴木：それは本科でも目指しているところです。進路指導部主



催で年間10本程度のJSプログラム(P9下段参照)を実施していて、毎年体験を通じて多くの生徒が成長する姿を見えています。ちょうど先日放課後にも埼玉医科大学のプログラムが本校で行われ、高1・2生14人が参加しました。医療を工学からアプローチするといった5つのプログラムに分かれて、支援役の教授や大学院生と直接触れ合い、皆目を輝かせながら取り組んでいました。参加した生徒には終わってから「疲れたけど、楽しかった」と言われ、企画して良かったなと感じました。この他にも、弁護士と直接触れ合いながら刑事や民事の模擬裁判、日本大学医学部の協力のもと1日医師体験など実施しています。今後も生徒が主体的に将来の道を模索できるきっかけ作りをしていきたいです。

南部：「楽しかった」の積み重ねが大事。どれだけ体験させてやるか、教員は先のことを考えているいろんな機会を提供していますが、生徒にとってはいまやってみて「楽しかった」が大事で、それがないと学びは続かない。そんな学びを受験で終わらせることなく続けてほしいと思います。

原田：受験対策講座もそうです。教員の方も楽しんでやっていると生徒も集まって来る。

岩崎：JSLCという名前で放課後の学習支援をしていますが、昨年夏休み明けにA君が東大受験を決めたとき私のところに来て対策講座をやってくれというので。

司会：一人の生徒の依頼で一つの講座が始まったりする。

原田：小回りが利くことに加えて、教員同士の協力、横の連携がいいのが城北埼玉の魅力の一つですね。

司会：皆さん今日はありがとうございました。城北埼玉は数少ない男子進学校として、人生100年時代のこれから多くの男の子たちのキャリアの土台づくりに貢献していきます。

※この座談会は2024年(令和6年)11月に実施しました。

——多方面からアプローチする英語教育——

本校には専任のネイティブの英語教師(ALT)が3人おり、高校1年生では毎週1時間の授業を担当し、英語でディベートを行います。ディベートでは「話す」準備として、自分の意見の根拠となる素材を「読み」、それを要約した上で自分の意見を「書く」ことも必要になります。論理的に「読み」「書き」「話す」ためのスキルをALTが教えてくれます。加えて、高校1年では全員参加のEnglish Campもあります。語学学校の大勢のネイティブ講師達と英語だけで過ごす3日間です。高



1ではさらにALT以外の授業でも年間10回ほどオンライン英会話をを行い、実際に様々な国の人たちとコミュニケーションを経験します。週当たりの英語の授業時数は高校1年では5時間、高校2年では6時間、高校3年では国公立型は文系・理系とも6時間、私立型は文系・理系とも10時間ずつ。教科書や大学入試問題に加えて、時には英字新聞やニュースなど実際の英語も取り入れながら授業をしています。その成果を発揮する一つの機会として、英検受験を2級取得まで必須としており、その後もさらに上位級を受験するように促しています。

PICK UP! 最新の大学合格実績は別紙チラシや学校ホームページをご参照ください。



部活動紹介

ほとんどの生徒が部活動に所属し、100%完全燃焼を目指し全力で活動しています。

運動部

己を鍛え、人間として成長する

- | | | | |
|-------------|-----------|-----------|----------------|
| » 剣道部 | » ラグビー部 | » 自転車競技部 | » 水泳部 |
| » 硬式野球部 | » 少林寺拳法部 | » ハンドボール部 | » スキー部 |
| » バスケットボール部 | » 硬式テニス部 | » サッカー部 | » スポーツチャンバラ同好会 |
| » 陸上競技部 | » バレーボール部 | » 卓球部 | |



剣道部



硬式野球部



バレーボール部



水泳部



少林寺拳法部



ハンドボール部



サッカー部



陸上競技部



自転車競技部



バスケットボール部

日々の練習で集中力を養い、 すべての事に本気で打ち込める環境。

少林寺拳法部 3年生

三浦 龍くん

少林寺拳法部に入部した当初は、あまりこれといった目標はありませんでした。しかし、日々修練を重ねていくうちに自分の課題が見つかりそれを乗り越えるために自身を見つめ直し試行錯誤するのが、日々の目標になっていきました。修練は、決して楽ではありませんが少林寺拳法を通して自信や行動力、何事も諦めない忍耐力が身につきました。また、先輩や後輩、同期の仲間たちと積み重ねていった時間は、私の中高の学校生活の中で大きな支えになっています。



運動部の主な実績（過去5年）

- 剣道部
 - ・全国高等学校剣道選抜大会 男子団体戦 ベスト32
 - ・関東高等学校剣道大会 男子団体戦出場
 - ・関東高等学校剣道大会 男子個人戦 第2位
 - ・埼玉県高等学校剣道新人戦大会 兼 全国選抜予選 男子団体戦 優勝
- スキー部
 - ・埼玉県学校総合体育大会 優勝(県大会優勝)
 - ・関東大会出場
 - ・全国高等学校スキー大会出場
- 少林寺拳法部
 - ・全国高等学校少林寺拳法選抜大会出場
 - ・全国高等学校少林寺拳法大会 (インターハイ) 出場
- 自転車競技部
 - ・全国高等学校選抜自転車競技大会出場
 - ・関東高等学校自転車競技大会出場
 - ・全国高等学校総合体育大会自転車競技大会 (インターハイ) 出場
- 野球部
 - ・全国高校野球選手権埼玉大会ベスト32
- 硬式テニス部
 - ・全国高等学校総合体育大会テニス競技大会 県大会出場
 - ・関東高等学校テニス選手権埼玉大会 ベスト8
- 陸上競技部
 - ・埼玉県高等学校新人陸上競技大会 県大会出場

各クラブ活動の紹介を
ホームページでも
行っています。



文化部

やりたいことをとことん追求する

- | | | | | |
|---------|---------|-----------|----------|------------|
| » 化学部 | » 生物部 | » 物理部 | » 写真部 | » その他同好会多数 |
| » 軽音楽部 | » 吹奏楽部 | » 鉄道研究部 | » 模型部 | |
| » 英語研究部 | » 地歴部 | » 書道部 | » 美術部 | |
| » 釣り部 | » 囲碁将棋部 | » 漫画動画研究部 | » クイズ同好会 | |

文化部の主な実績（過去5年）

■写真部

- ・全国高等学校写真選手権大会（写真甲子園）準優勝

■模型部

- ・ハイスクール国際ジオラマグランプリ出場
グランプリ受賞

■鉄道研究部

- ・全国高校生鉄道模型
コンテスト出場
金賞（ベストファンタ
ジー賞）



■囲碁将棋部

- ・全国高等学校将棋選手権埼玉大会
個人 ベスト16
- ・埼玉県高等学校将棋戦大会個人4位

■美術部

- ・埼玉県私学文化祭作品展 絵画部門
埼玉県知事賞受賞

■吹奏楽部

- ・埼玉県吹奏楽部コンクールCの部 金賞



全力で探求し、自分たちの 音楽を創り上げる部活。

吹奏楽部 3年生
福部 結太 くん

吹奏楽部は、「前へ先へ満足するな!さらに先へ!」をモットーに、演奏会やコンクールなどに向けて練習を続けています。個人練習では、限られた時間の中で楽譜と向き合い、自分の中で一番良い音が出せるように己の実力を磨き上げます。合奏練習では、仲間と音を重ね、自分たちにしか奏でられない音楽を創るために、部員一丸となって探求に努めます。部活動の練習は、決して楽なものではありません。しかし、仲間と楽しく活動し、聴いていただく方々に楽しい時間を届けるという面で、音楽の「楽」を担えていると思います。



釣り部



書道部



鉄道研究部



美術部



クイズ同好会



模型部



吹奏楽部



写真部

第39回 埼玉県高等学校総合文化祭 高校写真展 奨励賞 塚田 陸登

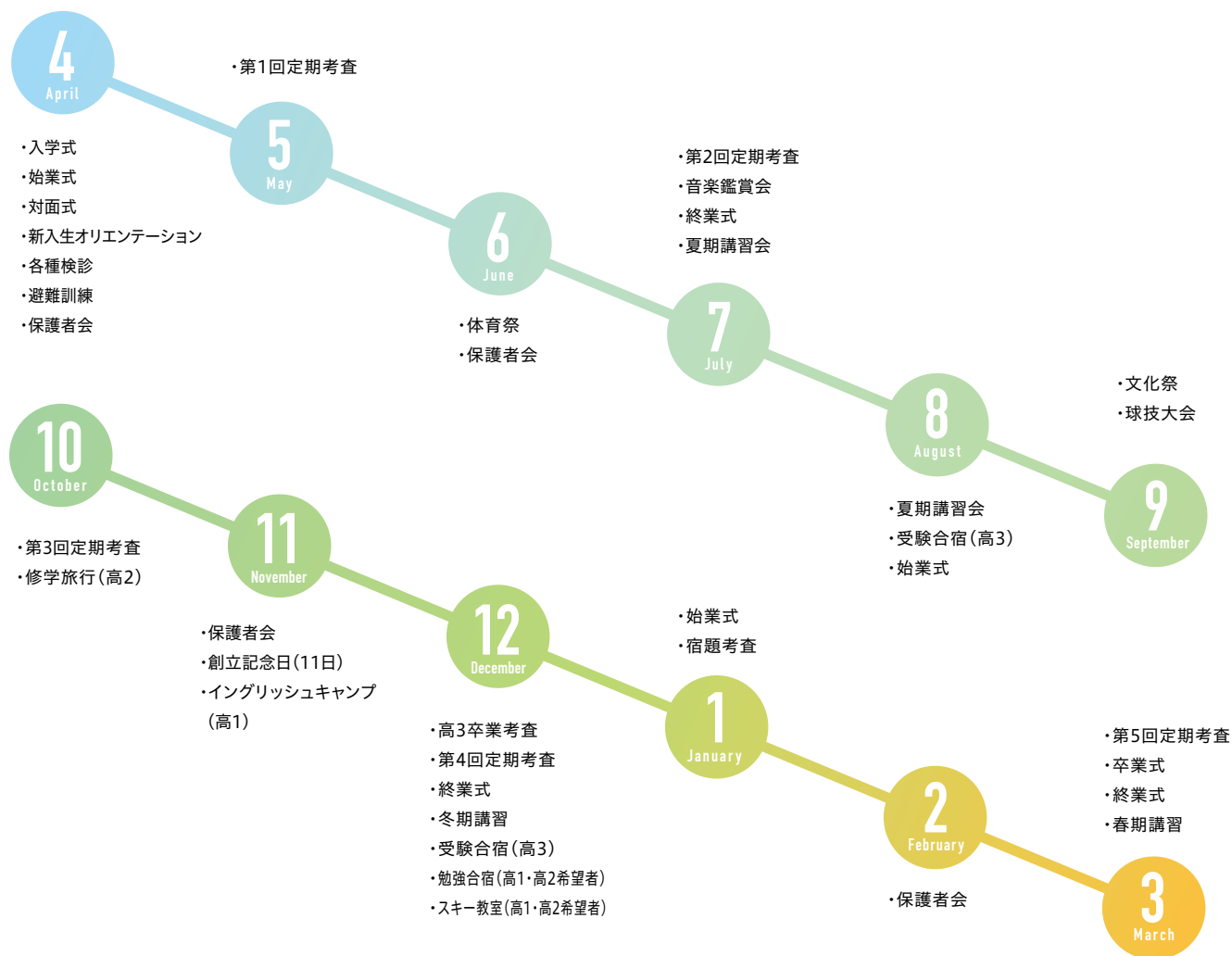


囲碁将棋部

年間行事予定

運動・芸術・文化に関する情操教育が
生徒の感性を刺激する

「人間形成」を教育理念の一つの柱としている本校の教育活動には、
日常の学校生活を核とする指導と、学校生活とは異なる環境に身を
置いて様々な事象にふれさせる体験的な学習指導があります。



※上記の行事予定は令和6年度までの実績を基にしています。今後変更する可能性があります。



受験合宿



音楽鑑賞会



高1イングリッシュキャンプ



高1オリエンテーション合宿



高2修学旅行



高1・高2勉強合宿

生徒主導の体育祭、球技大会

本科コース 3年生 佐野 昌平くん

本校の体育祭・球技大会は、生徒自身が主体となり、企画・運営します。種目やタイムテーブルの決定、そして準備一つひとつに、体育祭実行委員の会議を重ねて、「最高な一日となる体育祭・球技大会」をモットーに実行委員の意見を取り入れながら進めてきました。

体育祭は色別対抗、球技大会はクラス対抗戦となっており、各クラスでオリジナルのTシャツを作り、それを着てチーム一丸となって競技に挑みます。生徒が主体となって企画・運営する体育祭や球技大会には特別な意義があります。全力で楽しみ、仲間と最高な一日を作り上げるのは城北埼玉の魅力です！



文化祭は実行委員が盛りあげます!!

本科コース 3年生 西沢 隆介くん

本校の文化祭(通称:けやき祭)の特徴は生徒自ら考えて行動し、各々の個性が反映されている点だと思います。例えば、各クラスの出し物では先生は一切関与せず、生徒のみで企画を考案し、予算内に収まるように創意工夫しながらクラス全員で1つの出し物を作り上げます。また、男子校ならではの特徴を生かした出し物も多く存在します。私が高1のときの出し物の名前は『パイ投げお化け屋敷』でした。ルールは、お化けが出てきたら持っているパイを投げる、というものです。このような斬新な出し物は、他校にはない唯一無二の特徴です。みなさんもぜひ本校にお越しいただき、唯一無二の文化祭を体験してみませんか。



生徒の声を大切にします!!

フロンティアコース 3年生 大宮 卓也くん

現在は建学以来初の大掛かりな校則改正を生徒主導で取り組んでいます。

今まで、校則の運用に生徒が関わることは少なかったのですが、学校に深く関わるルールであるからこそ、実際に校則を守る対象となる生徒の納得感が必要であると感じました。また、改正後の校則が城北埼玉学園の実情にマッチした校則であり続けるために、生徒会役員のみではなく、生徒を巻き込んだリフレクションをしています。ただ校則を守るだけでなく、生徒一人ひとりが本校の形成者として適切な校則運用に参画できる制度にも着目して取り組んでいます。



球技大会



体育祭



高3勉強合宿

施設・設備

充実した環境で学び育つ



1 正門のアーチ

城北埼玉の生徒たちを毎朝迎えてくれる正門のアーチ。くぐると充実の1日が始まります。

2 近藤記念ホール

様々な行事に使用される近藤記念ホール。生徒は勉強に集会に様々な場面で訪れます。

3 第1グラウンド

生徒達が日々努力を積み重ねているグラウンドは第1～第3まであり、充実した運動を行っています。

4 体育館

最新の設備がうれしい体育館。思わずダイナミックなプレーが飛び出します。

5 武道館

剣道や柔道の授業で使用する武道館。武道の授業は3年間必修です。心身を鍛えよう！

6 室内温水プール

年間を通して泳げる室内温水プール。泳ぎが苦手でもあつという間に得意になっていきます。

7 食堂

ドーム型の高い天井が開放的な食堂。メニューも豊富で食べ応え充分です。

8 パソコン教室

50台のパソコンが設置されているコンピュータールーム。授業や部活動などで使用します。

9 自習室

仕切りがある席で勉強に取り組みたい時に自由に使えます。一気に集中して能率アップ！

10 協働学習室

フロンティアコースで使用する教室です。グループ学習やプレゼンテーションに最適。

PICK UP!

活発に利用される図書館



約5万冊の蔵書と50タイトルの雑誌が、生徒の来館を待っています。生徒が各自のタブレットで蔵書検索できます。探究学習をはじめ各教科でも、図書館を利用した学習が積極的に行われています。

施設・設備の
映像はこちらから



FAQ よくある質問

Q. スクールバスについて教えてください！

スクールバス定期券(令和6年度年額 77,800円)で、ふじみ野、南古谷、本川越の3方向の登下校時に利用できます。長期休暇中も講習会や部活動に合わせて運行しています。また、自転車通学の生徒も雨天時などは回数券(片道約200円)を購入することでスクールバスを利用できます。

Q. スクールバスに乗り遅れたらどうなりますか？

交通機関の乱れなど公的な理由であれば、状況に応じてスクールバスは運行します。ただし、通院のための遅刻など私的な理由の場合はスクールバスを利用できません。早退する場合はふじみ野、南古谷、本川越まで送迎します。



Q. 静座とは何ですか？

授業の前に姿勢を正し、30秒間目を閉じて呼吸を整え、心を落ち着かせることです。本校創立以来の伝統的な実践です。これが集中力を高めて授業に臨むスイッチとなり、日々の学習をより効果的なものにします。



Q. 昼食について教えてください！

高校1年生から食堂を利用することができます。メニューは丼物や麺類、日替わりメニューなど多様です。価格はだいたい400円前後になっています。また、食堂の他にも購買部や自動販売機でパンを購入することもできます。



Q. 入学後通塾する必要はありますか？

学校の授業と放課後や夏休み等の講習にしっかり取り組めば、通塾しなくても大学受験に向けた学力をつけることができます。授業についていけない心配な生徒も放課後の補習等で少人数の指導を行いますので、塾に通う必要はありません。実際、入学後は多くの生徒が授業に加え、放課後は講習会や部活動に熱心に取り組んでいます。



Q. 本科コースのクラス編成について教えてください。

高校1年生は入学試験の成績により特進クラスと進学クラスに分かれます。カリキュラムは同じですが特進クラスは若干発展的内容にも触れます。高2では前学年の定期考査の結果に基づいてクラス替えを行いますので、特進クラスと進学クラスのメンバーが一部入れ替わります。2年次まで本科では中学からの入学生と高校からの入学生は別クラスですが、高校3年では選択するクラスの類型(P5参照)によって同じクラスになります。また高3の特進クラスは難関国公立大を目指すためのクラスです。

Q. 奨学金に関して教えてください。

公的な支援である就学支援金制度とは別に学校独自の奨学金があります。入試の成績に基づく特待奨学金に加え2年次以降は前年度の成績優秀者を対象とした年次特待奨学金があります。これらは家計の状況と関係なく成績優秀者を対象としています。別に経済的な困窮を対象とした奨学金制度もあります。その他、県や市町村、様々な財団(あしなが育英会など)や公的機関(日本学生支援機構など)、企業等が高校での就学や大学進学のために提供する奨学金について、担当教諭が情報提供、申請のサポートを行っており、多数の受給実績があります。

オープンスクール・学校説明会等日程〔生徒・保護者向け | 要予約 | 上履不要〕

※予約はWebで開催日の2週間前から前日まで受付。スクールバスダイヤおよび開始時刻は当校HPで

オープンスクール 7月26日(土)

ホームページは
こちらから

文化祭(個別説明対応) 9月6日(土) 9月7日(日) ※予約不要

部活動見学 学校HP参照

学校説明会 8月9日(土) 9月15日(月・祝) 10月11日(土) 11月22日(土)

入試直前説明会 12月21日(日)

個別相談会 9月15日(月・祝)~12月27日(土) 順次開催

※平日夜や年末も日程多数。個人資料持参。



所要時間案内図

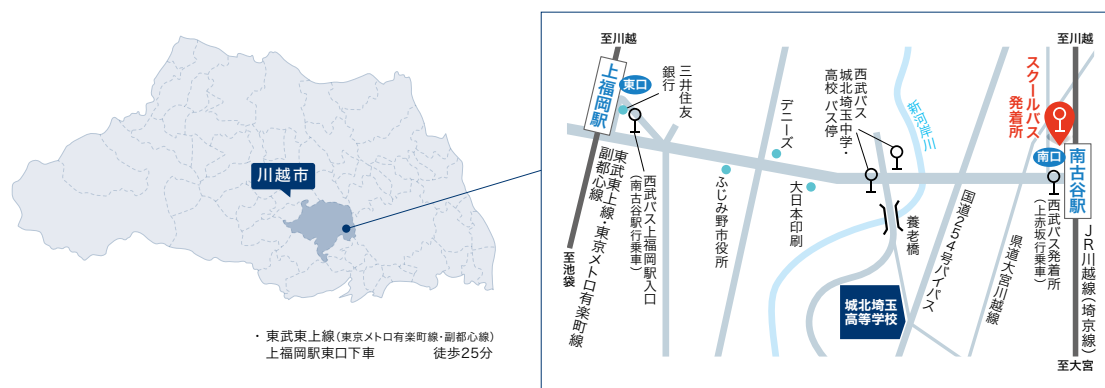


- 枠内(数字/分)は城北埼玉中学・高等学校からふじみ野、南古谷、本川越駅までのスクールバス運行所要時間です。
- 枠内(数字/分)はふじみ野、南古谷、本川越各駅を起点とした所要時間です。乗り換え時間などは含みません。

スクールバス運行駅周辺案内図



広域・周辺案内図



城北埼玉高等学校

<https://www.johokusaitama.ac.jp>

〒350-0014 埼玉県川越市古市場585-1 TEL: 049-235-3222 / FAX: 049-235-7020

本校案内に含まれる見解および表現の選択、記載されている意見については城北埼玉高等学校が責任を負っており、必ずしもユネスコの見解・意見ではなく、ユネスコが責任を負うものではありません